

第96回Suzuka Voice FM番組審議会 議事録

審議会開催日時 令和6年8月14日(水)実施

書面にて審議

番組審査委員：(順不同・敬称略) 中村昭宏 廣田隆延 服部高明 田城朋子  
岡本隆典 高木久代 大橋直美

委員総数：7名

■ 啓発番組「シーサイドラジオ」について

議題詳細)

6月～8月の毎週火曜12時45分頃から地元の高校、鈴鹿高等学校と神戸高等学校の放送部による鈴コミ海まつり啓発番組「シーサイドラジオ」を放送しました。

高校生ならではの視点で、海の問題について考えたり、海にまつわるトークを繰り広げて、いただきました。

意見・提案等)

- ・関係団体の方から、ウミガメの保護活動や海岸の保全に関するテーマのトークがあり、具体的な実態や課題などを分かりやすく説明されており、聞いていて活動のイメージや、「鈴コミ海まつり2024」の開催趣旨が理解しやすくなる番組構成であった。
- ・パーソナリティの高校生の進行がスムーズ。口調がゆっくりはっきりしていて、対話も円滑で、好印象が持てた。
- ・BGMも、明るく、爽やかな雰囲気醸し出すリズムで、番組の内容によく合っていた。
- ・リスナーにとって高校生の発信ということで、興味深く聞くことができ、高校生にとっても社会参画として意義のある企画だと思った。
- ・多くの子どもたちを集めるために、紙芝居やウミガメの甲羅をつけて這って歩く体験などを企画していることがわかった。もう少し臨場感が感じ取れる演出があると、もっと子どもたちも興味が湧くのではないかと思った
- ・海的环境、生物保護について、よどみなく語られていたのでよくわかりましたが、回答を受けてのキャッチボールが少なく物足りませんでした。もう少し高校生ならではの視点で、やり取りがほしかったなと思った。

※同様の意見についてはまとめさせていただきました。

2025年2月14日 自社インターネットHPにて公表

以上